

令和8年度新潟大学学力検査問題出題の意図 地理歴史・日本史

1

国家体制が整い始め、国際交流も盛んだった奈良時代について、とくに文化史の基本的な事柄を、当時の社会との関係から正確に理解し、説明できることを確認するものである。

2

鎌倉時代の文化や仏教についての知識や理解を確認するとともに、語句指定と文字数制限という条件のもとで論理立てて簡潔に説明する能力を問うことにある。また、設問の要求は「鎌倉時代の文化」の記述であるが、指定語句は鎌倉仏教に関するものであるので、設問をしっかりと理解した上で解答できるかどうかを確かめることにある。

3

近世の広域流通について、領主権力の支配制度や、政策の展開を踏まえて、どのように変化していったのか。その基礎的事項を、時代の流れに沿って理解し、説明できるかを問う問題である。

4

歴史総合と日本史探究での学習内容をふまえ、近現代における世界の中の日本と中国の関係について、歴史資料を読み解きながら自らの理解を説明することを求めたものである。